

ISO/TC46 総会(closing meeting) 出席報告

場所：パリ France Telecom-Orange Room:Bassano1

日時：2013年6月7日 8:30~14:00

1. 会議開始前の挨拶

- ・ AFNOR(フランス規格協会) エネルギーコミュニケーション部長 Stephane Mouliere 氏
- ・ BNF の general Director の Jacqueline Sanson 氏
- ・ 文化通信省の Interministerial Dept. of French Archives の HerveLemoire 部長の代理で Deputy Director の Françoise Banat-Berger 氏
- ・ France Telecom-Orange 社の情報管理記録部長の Arnaud Jules 氏

2. 出席者：議長 Françoise Pelle 事務局 フランス ISO 中央事務局 Mary Lou オーストラリア, フランス, ドイツ, スウェーデン, 米国, 韓国, 中国 日本(3名)ほか約40名

3. 出席者自己紹介

4. 議題の確認 (Agenda of TC46 N2239)

5. 決議書記国 米国, オーストラリア, フランス

6. ISO Directives の2013年3月での改訂

Web サイト TC46 Online について www.iso.org/tc46

NP 提案の expert 選出には所属機関名ではなく個人名と e-mail アドレスを提出すること

FDIS は DIS の 100%賛成による

ISO Webex 無料

ISO3166-1 -2 -3 が出版されている

7. TC46 事務局レポート

Pメンバー35 Oメンバー37 10リエゾン

各SC概要

WG から SC10 紙の保存へ復活に関する投票

8. SC からの報告 (詳細は SC 総会報告を参照ください)

8.1 SC4 からの報告

議長 事務局 メンバー紹介

現在進行中の案件, 定期見直し, 今後の案件について報告

DCMI との議論による DC の標準化

Core element のみしか規格に含まれていないので拡大へ

SRU ファーストトラック OASIS との協働

JTC1/SC34 IEC TC100/TA10 との共同 WG を設立 EPUB3.0

Archival information interchange の標準化

SC4 と SC11 からボランティアを集めて検討

8.2 SC8 からの報告

範囲は図書館だけでなく博物館，公文書館，教育組織へ拡大している

ベルリン会議を 2013 年 1 月開いた

SC8 活動は図書館統計から始まったが，その評価，効果へ関心を拡大してきた

WG2 WG5 WG8 WG11 が活動中

定期見直し (WG4 WG7 WG9 ISO/TR14872(web archive の統計) WG10)

今後の計画 美術館のパフォーマンス指標 アーカイブの国際統計

議長リタの退任

8.3 SC9 からの報告

パリ会議期間中，ISDL 会議 Adhoc 会議 ISNI RA の会議も開催した。

ISCI 2012 年 4 月出版

手言語シソーラス 2013 年 3 月出版

ISDL タイトルと範囲を変更することを決定 ISLI link identifier

ISWC 新コンビーナを選出する

ISBN 改訂へ Stella Griffiths をプロジェクトリーダーに

LCC (Linked Content Coalition) のドキュメント Principle of identification

を活用して，多様なメディアの著作権管理をまとめる識別子間リンケージ

(議長)ISDL の名称変更について

他の TC と重なるような大きな名称であるので ISO に問い合わせが必要

8.4 SC11 からの報告

20 ヶ国 スイス参加

WG 紹介，現在進行中案件について

9 TC46/WG の活動報告

9.1 WG2 国名コード

P メンバー10(日本を含む)

12 名の専門家参加

将来的に大幅な改訂を検討(英国から WG2 改訂に関して第一ドラフトが提供された)

ISO3166/MA と ISO/WG2 間に対応開始

国の言語に関する正式なものについて情報を提供

ISO639 alpha2 を採用できない

9.2 WG3 conversation of written scripts

10 名の専門家参加

Kana scripts については新しい NWIP を検討する

中国語のローマ字 WD 段階へ

ISO15924 の更新のために RA との再連携が必要

9.3 WG4 terminology 報告なし

9.4 WG6 Material aspects of document storage

ISO11799 改訂専門家選出

ISO/NP/DTS18344 専門家選出

9.5 WG7 Presentation of periodicals

電子出版に関して TC46 は出版界の専門家選出を依頼する

10. リエゾンからの報告

10.1 IFLA

IFLA の標準化委員会との連携 SC9 への貢献をよろしく

10.2 IETF

インターネットに必要な識別子としての URN についてスピーチ

10.3 その他のリエゾン

ISO/TC6 ISO/TC37 TC37/WG2 TC68/SC7

TC154 TC171 IDF EC IAEA ICA CIDOC CISAC CICANN IFLA ほか

11. 今後

ベルリン会議で紹介した米国からの紙保存の案件がまもなく NWI として回る

12. 次回第 41 回総会開催国(米国)からの招待

2014 年 5 月 6 日から 10 日 会議場 米国議会図書館

2015 年 北京 5 月 2016 年 オーストラリア

13. 決議

決議 1 ISO/TC639 の RA に対して ISO3166 に対応するよう依頼

決議 2 John Klensin 氏 (IETF) からの提案 言語への国名コード付与の検討

決議 3 TC46/WG3 は ISO15924 の RA と連携して ISO15924 の維持管理ができるよう
支援する

決議 4 ISO5127(情報ドキュメンテーション語彙) の CD レベルで多くのコメントがでた
ことを考慮して TC37 にチェックを依頼すること

決議 5 TC46/WG4 の事務局として中国 SAC をコンビーナとして Ms. Chunyan LUI を
選出

決議 6 SC10 の再設立に対して支持する

決議 7 TC46/WG 6 を SC10 に移行する

決議 8 SC10 の議長に DIN の Sebastian Barteleit 氏を 2019 年まで選出
SC10 事務局は TC46 参加国に参加を依頼

決議 9 SC11 議長を 2016 年まで再任

決議 10 SC8 の Dr. Roswitha Poll 退任

決議 11 SC8 の新議長に Mr. Steve Hiller を 2016 年まで選出

決議 12 ISO8 の改訂のために TC46/WG7 は専門家選出を依頼

- 決議 13 N2343 による TC46 オリエンテーションと活動範囲を 2013 年末までに提出
- 決議 14 次回は米国 Washington DC で 2014 年 5 月 6 日から 9 日
- 決議 15 2 年後は中国の北京で 2015 年 5 月を予定
- 決議 16 3 年後はオーストラリアクィーンズランドで 2016 年 5 月を予定
- 決議 17 AFNOR 関係者、Orange 社関係者に感謝 多くのスポンサーに感謝